

中長期成長モデル

サステナビリティ経営の全体像

「akebonoと社会のサステナビリティ」を基軸に経営を推進

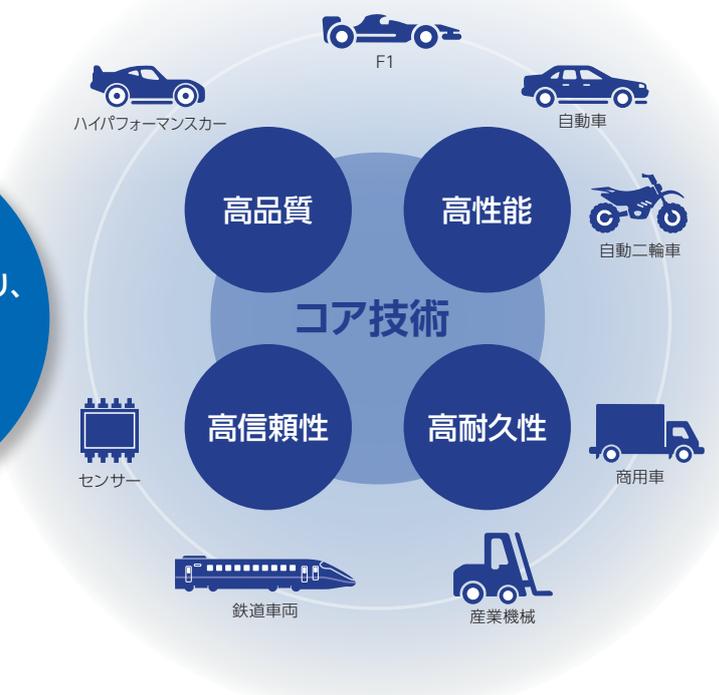
急速に変化を続ける自動車業界において、akebonoの特徴である「小規模専門独立製造会社」という立ち位置を活かし、持続可能な社会（サステナビリティ）への貢献とともに、企業価値の向上に取り組んでいます。

主要製品



曙の理念

私たちは、「摩擦と振動、その制御と解析」により、ひとつひとつのいのちを守り、育み、支え続けていきます。



国連の「持続可能な開発目標 (SDGs)」の採択や、気候変動抑制に関する「パリ協定」の国際合意により、グローバルレベルでの取り組みが進んでいます。こうしたなか、akebonoでは、コア技術を活かした製品やサービスを通じての顧客満足度の向上のみならず、事業活動を通じ、経済的付加価値を生むとともに、この地球規模の社会課題解決に貢献する「akebonoと社会のサステナビリティ」を基軸とした経営を推進しています。



SDGsは、2030年までに持続可能な世界を実現するため定められた17の目標と169のターゲットです。

E

環境負荷低減への取り組み

Environment ▶ P.21-23 へ



次世代技術への展開 ～技術の連続性～

次世代摩擦材 P.17 へ

- 樹脂系摩擦材
- 焼結摩擦材



次世代電動・高性能ブレーキ

次世代ブレーキ P.18 へ

- 電動ブレーキ
- MR流体ブレーキ



高性能ブレーキ P.19 へ

- ブレーキキャリパー
- 電動パーキングブレーキ



センサー技術 P.20 へ

- 車両挙動監視装置
- 計測システム



重点課題

低環境負荷

- 低環境負荷物質
- ゼロエミッション
- 製品リサイクル

省エネルギー

- 小型／軽量化
- エネルギー循環

危機管理

- 脱枯渇物質
- 脱戦略物質

安全／快適

- 性能／機能
- IoT
- ビッグデータ/AI
- 完全自動運転

中長期成長モデル

S

ステークホルダーとの
つながり強化

Social

▶ P.24-30 へ



G

ガバナンス強化による企業価値向上

Governance ▶ P.31-36 へ

